

H15・6・1(日)読売

初のキャンパスツアー

国際教養大

予想の倍以上500人参加

来年四月に開学する国際教養大学を見学や授業を通して広くPRする初めてのキャンパスツアーが三十一

日、同大予定地となっている雄和町の旧ミネソタ州立大学秋田校などで開かれた。県国際教養大学設置準備事務局では当初、二百人程度見込んでいたが、県内をはじめ青森、岩手などから高校生や保護者、教員など約五百人が参加した。

ツアーではまず、大学や入試の概要を説明。すべての授業を英語で行うことや、特別選抜のAO入試や推薦入学には本県優先枠を設けるなどとした。

英語による模擬授業も行われ、高校生は英語集中課程と一般教養の科目を受講。ファストフード店での



高校生らを前に、大学について説明する中嶋氏

注文を想定した対話や、文
化人類学などを学んだ。秋
田北高三年の津谷朱莉さん
(17)は「学校の授業では教
科書を見ていることが多い
が、今日は楽しく英語で話
せてよかった。進路として
考えたい」と話していた。
また、学長に内定してい
る中嶋嶺雄氏が講演し、「英
語で日常会話が出来ても、
中身がなければ国際社会に
追いついていけない。授業
はかなり厳しいが、個人
のレベルに合わせて教えて
いくので自然に力は付く」
と力説。寺田知事は「いま
でにない大学を作ろうとや
ってきた。皆さんに活用し
てもらい、世界に発信して
ほしい」と呼びかけた。次
回は七月十九日の予定。